

ワンポイント補足

今回の合同説明会は、大学等の教育機関、市内中学校、高等学校および地元事業者と連携し、市内外の若者の本市への就労と定着を図ることを目的とする就地拡大事業の一環として、開催されたものです。今年度で第二回目の開催となります。



▲ 説明を受ける生徒たち

令和7年度垂水高等学校 合同企業説明会を開催

市内7つの企業が参加した合同企業説明会が2月24日、垂水高等学校で開催されました。

これは、垂水市を就職の場として意識する機会を提供することで、本市での居住や、将来的なUターンについて考える契機とすることを目的に行われたものです。

当日は、1・2年生39人が参加し、各教室で企業の担当者から企業理念や業務内容、垂水市内にある企業の魅力等について説明を受けました。

参加生徒にとって、地元企業の企業を知り、地元の仕事に誇りと興味を抱く良い機会となったのではないのでしょうか。

企画政策課 政策推進係 ☎内線 245

『文化財防火デー』 消防訓練



▲ 模擬消火活動の様子



▲ 消防本部からの説明

毎年1月26日に指定されている『文化財防火デー』に合わせ、同日、県指定文化財である『お長屋』で消防訓練が行われました。

これは、昭和24年1月26日に奈良県法隆寺金堂の壁画が消失したことを教訓に、火災等の災害から文化財を守ることを目的に全国各地で行われているものです。

当日は、関係者8人が参加し、消防本部の協力の下、通報・放水・初期消火訓練が行われ、防火に対する意識の向上を図りました。

今回の訓練で学んだことをいかながら、今後も文化財防災に努めてまいります。

社会教育課 文化スポーツ係 ☎ 32-7551

ワンポイント補足

基本理念は「3つの駅を感動体験の出発点に。稼ぐ観光で成長し続けるまち・垂水～食と温泉、豊かな自然の恵みで、心も体も整うプチ・リトリート～」



▲ 3月7日に開催された第2回垂水市観光開発審議会に出席された方々

垂水市観光振興計画の詳細はこちらから▶



垂水市観光振興計画を策定

本市が持つ魅力的な『食・自然・文化』等の観光資源を戦略的に活用し、今後の観光施策について、その方向性を明確に掲げ、より一層の観光振興を推進するために『垂水市観光振興計画』を策定しました。

策定に当たっては、市民アンケートの結果を踏まえ、今後の具体策や推進体制などを盛り込み、その内容を垂水市観光開発審議会（金子昭広会長／おおすすめ観光未来会議COO）で審議した結果、多様な意見を反映した計画となりました。

本計画を今後の観光地づくりの羅針盤として、「稼ぐ観光」を意識した観光振興に取り組んでまいります。

水産商工観光課 観光・ジオパーク係 ☎内線 249

ワンポイント補足

ふるさと納税とは、生まれたふるさとや応援したい自治体に寄附ができる制度です。寄附すると住民税の控除や地域の返礼品を受け取ることができます。



▲ ふるさと納税の講話の様子

ふるさと納税の詳細はこちらから▶



垂水高等学校で ふるさと納税についての講話

ふるさと納税についての講話が2月17日、垂水高等学校で開催されました。

これは、卒業を控えた3年生を対象にふるさと納税制度の仕組みや垂水市の魅力を改めて知ってもらうことを目的に開催したものです。

当日は、19人の生徒が参加し、ふるさと納税制度の仕組みや過去の実績、ふるさと納税を活用した事業、垂水市の魅力が多くつまった返礼品等の説明を真剣な眼差しで聞いていました。

生徒たちは「ふるさと納税の仕組みについてよく分かりました。市外に出ることになったら、垂水市へふるさと納税をしたいです」と話しました。

企画政策課 秘書広報係 ☎内線 271